

2007年11月6日
東日本旅客鉄道株式会社
トヨタファイナンス株式会社

JR東日本とトヨタファイナンスとの提携について

東日本旅客鉄道株式会社（代表取締役社長：清野智、以下「JR東日本」）と、トヨタファイナンス株式会社（代表取締役社長：藤田泰久、以下「TFC」）は、クレジットカード決済の拡大や、Suica および QUICPay™による小額決済の普及拡大をそれぞれ強力に推進し、日本におけるキャッシュレス化の進展に貢献してまいりました。

このたび、鉄道と自動車を基盤に事業を展開する両社が、キャッシュレス社会の実現を推進するため、小額決済分野における利便性の飛躍的な向上等を目指し、協力して決済サービスのインフラを拡大していくことについて基本合意に至りました。

要 約

基本合意事項

トヨタファイナンスによる QUICPay 加盟店の展開と合わせた Suica 加盟店の拡大
提携クレジットカードの発行

具体的施策

2008年3月より（予定）

- ・首都圏、名古屋地区を中心に、「Suica」「QUICPay」が利用可能な共用端末を導入
- ・提携クレジットカード「TOYOTA TS CUBIC VIEW CARD（仮称）」発行

次なるステップとして

- ・モバイル会員へのサービス充実
- ・タクシーへの「Suica」「QUICPay」が利用可能な共用端末標準装備に向けた検討

JR東日本は、「鉄道」、「生活サービス」に加え、「IT・Suica事業」を経営の中核に据えて、鉄道サービスのみならず、駅ナカから街ナカまで、「Suica」を軸に多彩な商品、サービスを提供しております。一方、TFCはトヨタ自動車を起源とするメーカー系金融会社として、既存の金融機関とは一線を画した金融サービスを提供し、「QUICPay」を主軸に小額決済市場のインフラ構築に向け「名古屋発、キャッシュレス化」を推進しております。

今般、キャッシュレス化の推進という両社の事業戦略上の理念が一致、相互補完することでシナジー効果が発揮できると判断したことから、提携に至ったものです。

提携に伴う具体的施策は次葉以下のとおりですが、今後とも両社が互いに協力して、より利便性が高く価値あるサービスをお客さまに提供できるよう努めてまいります。

2008年3月より(予定)

1. 小額決済の利用環境の整備

TFC による「Suica」「QUICPay」が利用可能な端末の導入により、小額決済の利用環境を先頭に立って構築

- ・首都圏、名古屋地区のタクシー、物販、飲食店等を中心に「Suica」「QUICPay」対応の端末を導入

2. 提携クレジットカードの発行

TFC が発行する「TOYOTA TS CUBIC CARD」と、JR 東日本が発行する「ビューカード」の両機能を搭載した、提携クレジットカード(以下「本カード」)を発行

(1) 本カード名称

「TOYOTA TS CUBIC VIEW CARD」(仮称)

(2) 主な機能

- ・トヨタ販売店、JR 東日本の駅をはじめ、国内・海外の加盟店でクレジットカードとして利用が可能
- ・QUICPay を標準搭載し、QUICPay 加盟店での利用が可能
- ・JR 東日本の駅の ATM「VIEW ALTTE(ビューアルツテ)」、カード発売機で、お持ちの Suica カードへクレジット決済による入金(チャージ)が可能
- ・モバイル Suica へ登録する際の年会費を当面の間無料にて提供
- ・本カードの利用で貯まるポイントは、トヨタ販売店での車両購入時等のキャッシュバックおよび新車のクレジット支払いに活用できるポイント還元商品「使ってバック」への交換が可能

3. オリジナル Suica カード(無記名式)の発行

今回の提携を記念したオリジナルデザインの Suica カードを作成

- ・オリジナル Suica カードは、本カードにご入会された会員に抽選で差し上げる予定
一般販売はいたしません

次なるステップとして

4. 本カードのモバイル会員へのサービス充実

本カードの特典として以下の提供を検討

本カードの利用で貯まるポイントをモバイル Suica のチャージに移行

そのほか、本カードと連携し、モバイルをより便利にご利用いただけるサービスについて継続的に検討

5. 日本におけるキャッシュレス社会実現に向けて

「Suica」「QUICPay」の読み取りが可能な共用端末のタクシーへの標準装備など、今後も「Suica」「QUICPay」の利用環境の拡大を図り、キャッシュレス化を推進するとともに、より利便性が高く価値ある商品・サービスの実現を目指して、広範な検討を行ってまいります。

以上